

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 4 年 4 月 12 日

事業名称		予防事業費 [定期予防接種]									
予算科目	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 2	予防費	事業番号	1			
事業の種別		☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの									
担当部署・課長名		健康推進（健康）課				予防係	課長名	志村 明子			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 1			
【施策名】 保健・医療の充実							総合計画書 (ページ)	47			
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 予防接種法施行令及び予防接種実施要領で定められた対象年齢である市民				① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 予診票送付件数 ①A類予防接種（努力義務あり）予診票送付件数 ②B類予防接種（努力義務なし）予診票送付件数						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 対象者が、予防施主対象疾病にかかることを予防し、他者への感染を防止する。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） ①A類実施件数/A類予診票送付件数 ②B類実施件数/B類予診票送付件数						
	③ そのために何をしましたか。 対象者に個別通知をし、医師会との委託契約等により個別接種を実施した。				③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 予防接種を実施した件数 ①A類予防接種（努力義務あり）実施件数 ②B類予防接種（努力義務なし）実施件数						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	%	①15,785 ②26,577	①17,218 ②26,843	①15,422 ②26,710					
	成果指標	②の数値	%	①100.55 ②47.85	①96.34 ②72.99	①97.64 ②50.14					
	目 標	②の目標値	%	100	100	100					
目標値設定の考え方（課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。）											
①は、努力義務のため、接種により感染症を防止するため100%を目指す。											
活動指標	③の数値	件	①15,872 ②12,719	①16,587 ②19,593	①15,058 ②13,393						
3 経費	事業費（実績）		円	211,252,737	275,689,775	207,180,912	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）				
	財源	一般財源	円	194,086,646	208,319,280	193,924,664					
		特定財源	円	17,166,091	67,370,495	13,256,248					
		(うち受益者負担)	円								
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	1.5	1.5	1.5					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	12,465,000	12,465,000	12,375,000					
職員人件費(再任用)	円	0									
事業費+人件費		円	211,665,537	276,102,575	219,555,912						
4 課題	今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ※廃止したものを除く										
	予防接種法（昭和23年6月30日法律第68号）第3条に基づき開始。伝染のおそれのある疾病及びまん延を予防するために公衆衛生の見地から、予防接種の実施その他必要な措置を講ずることにより、国民の健康の保持に寄与することを目的に実施。近年、定期化する予防接種の種類が増加しているため、業務負担が増加している。令和2年10月1日からは、定期A類にロタウイルスが追加。令和4年4月1日からは、ヒトパピローマウイルスの積極的勧奨が再開となった。										
5 今後の方向性	仕事の方向性（「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） ※廃止したものを除く										
	予防接種協力医療機関や医師会の協力により、エクセル表を活用した請求書の作成を行うことで、計算・記載ミスの防止となり、事務の効率化が図られている。										